

「いのちの山河」 試写会の感想

2011. 08. 21 新川文化ホール

○人間として生まれ、死をむかえるまで定命＝（さだめられた命）を生きる責任があると思っています。命あつての生活、命あつての経済、命あつてこそ健康が考えられるからです。村中で村民の命を守る、この映画があたりまえの日本行政であるために、国民一人ひとりが今からでも遅くない！自分のできる行動を起こすには何を・・・と、切実に考えさせられました。ありがとうございました。

○大変良かったので、ぜひ皆さんをさそって来たいと思います。

○昔この村の話は聞いた事がありました（沢内村の話）。内容をくわしく知ることができ、大変感動いたしました。村長さんの素晴らしい洞察力・実行力。本当に村を変えていくための力を十分に発揮されたと思います。子供達を育てた頃の時代を思い出し、なつかしき一杯です。よい映画を観させて頂き感謝致します。保健婦の活躍も素晴らしかったです。生きる力をいただいた思いです。前向きにがんばります。

○命の大切さ村民の団結、今ごろの政治家にみせたい映画と思った。感動した。80才の母と共にみて昔を思い、久々のよい映画にめぐり逢えたねと話した。素晴らしい演技力の俳優が揃ったと思う。地味だが今時の人々にみて欲しいと思った。

○福祉の仕事をしています。憲法25条は一生忘れてはいけない言葉だと今も思っています。（20年前に福祉を学びました）「命の格差」黒部に在住しているとあまり感じたことはありませんが、都会とくらべると医療の遅れを感じることもあります（高度医療を受けるには都会？）沢内村には感謝感謝。3人の子供をもち、医療費無料で本当にありがたいです。私はS44年生まれ。その少し前の日本でコロコロと赤ちゃんが死んでいったなんて本当に悲しい時代。団結の強さを学びました。無料化→早期発見→早期治療→短期間治癒

○真の政治家を見たと思った。村民の心をくんだリーダーシップはすばらしかった。

○今日はすばらしい試写会を見せていただきありがとうございました。感動いたしました。

○命の重み。他人を動かすのは制度でも規則でもなく、人の情熱対話で生まれる人との絆である事を確認しました。感動しました。

○一人の力が皆の力に感動いたしました。。いろいろ考えさせられた映画でした。ありがとうございました。

○日本の原風景そして昭和初期の苦しかった子ども時代がよみがえってきました。村長をはじめ、村の人々の努力・苦勞がよくわかりました。ありがとうございました。

○とてもすばらしかったです。何事をするにも人の力、団結力が大切と感じました。

○とても感動いたしました。東北の震災の後、国の政治の無力無能ぶりを見ているので、よけいにそう思うのでしょうか。昭和30年代にこんなにも情熱を持って政治にたずさわり、それが次々と協力の輪を広げ夢（福祉など）に向かっていく強さは、皆の心を揺り動かして大きなきずなになっていく様は、物が豊かになった今の時代に忘れがちになる大切な思いやりや信念など、人と人のきずなの大切さなどいろいろなことを思い出させてくれました。

○ひとつひとつを成し遂げ足跡を残していった人、すばらしい人ですね。こんな人が少なくなっています。やれば出来る、出来ないことはない。目標を持っていけばやれるのですね。たくさんの人の協力で出来上がった映画、地域で広げている人々のおかげさま・・・です。鑑賞会の方にもその情熱を頂けたらと羨ましく思いました。

○国の内外で悲しい事がたくさんあります。でも命が一番。もう一度皆で考えよう。

○昨今の日本の状勢を見ても、いかにリーダーが大切かを思われます。深沢さんのような政治化が今の政界にいればと、政界を重ね合わせて大変残念に思いました。皆さんにも見てもらっていただきたい映画でした。

○大変勉強になりました一日を大切に生きることを感謝していくことにおしえられました。ありがとうございました。すばらしい村長さんがおられたんですね。

○大変感動いたしました。首長のあるべき姿だと思いました。時代が違うようですが、今の時代にこそこのような方が必要なのだろーと思ひます。満たされなくても心豊かな時代が羨ましくすら感じます。「公助」が当たり前で家族の役割がとても小さくなっている現在を見ると、もう一度福祉や医療保険制度を原点に戻って見直す時では。首長のリーダーシップが不可欠です。予防+在宅医療・介護のシステムを確立させたいものです。

○感動いたしました。実際にあった事は知りませんでした。村長の村の為に一生つくされた事に感激し涙が止まりませんでした。今の政治家にもこんな人がいたら良いと思ひます。ありがとうございました。

○大変すばらしい映画でした。小生も中山間地域に生き、活動することから感動いたしました。「健康は全てではない。しかし健康がなければ全てがない」ドイツのことわざを祈念し自己研さんに努めて行きたいと思ひました。だれかが努力しなければ又全ての人々の努力でなければ地域が発展しない事を信じ乍一。「いのちの山河を」を支えられ乍一

○すばらしい実行力だと思ひます。市政・政治にかかわる人にぜひみてもらいたいです。又みせてもらいます。

○私が二十才のころ亡くなっておられるのですね。こういう人が居た事を知りませんでした。どう生きていくか、今後の課題でもありました。

○沢内村を最初に知ったのは、映画の中で歌われていた民謡を学んだ二十代のことでした。沢内村の医療については、先日NHK・TVのドキュメンタリーで大略は知っていましたが、村長の先見の明があったことを知り、政治・行政の大切さを改めて痛感しました。知人に広く知らせたいと思います。

○沢内村に遠い親戚がありますが、村民の生活が大変だった事。医療費無料、生命をたいせつにする村民のたたかいを今日始めて知り感動いたしました。次にTELする時この映画を見たことを話したいと思います。

○深沢村長の「人の命を尊ぶ」という熱い理念のもとに、村民の心を動かし強いリーダーシップで人を引っ張り行動させた。そしてすばらしい結果を出された事に感動いたしました。村民に対する愛情と責任感の強さもすごい。もっと長生きされたら良かったのに。

○史実を忠実にたどり過ぎた感がある。Casting もしっかりとしているのに今一つ盛り上がらないのは、意外性、娯楽性が無い為か。立派な人物を映画化して紹介する難しさかも知れない。

○「行脚と対話」の方針で村民の命を守ったことに大変に感動した。私自身医療にたずさわった昭和三十年当時の医療の現状をかえりみる機会もあり深い印象となつかしさを感じた。現代は日本も豊食時代で、全ての面で苦勞の少ない生活をしていますが、人間は死ぬまで自立し働かねばならない事を若者に教えたいと思います。「いのちと健康」を大切に今後も生きたいと思います

○沢内村の村民全員でたたかった事、感動した。ぜひ多くの人達に見ていただきたいと思います。富山県の人、もっと多く支援して頂きたいと思います。

○私も山間部の雪の多い場所に生まれ育った者で、雪と戦って苦勞して通学した頃を思い出され感激と感動の連続でした。涙があふれハンカチがビッショリ。もし私達の近くにあの深沢先生のような人が居られたら、と、あの頃の苦勞と村の人達の病氣病人にどれだけ助かったかわからないと思い、今の行政にも見習っていただき度い所が多々あると思います。何度も見たい。友人にも勧めて見たいと思います。ありがとうございました。※自分の健康（ガン）を気がつくのが遅かった。残念！！

○感動の一言。今から50年前、生命の尊重より生まれた村長さん。なんと素晴らしい事でしょう。今も、この気持ちでがんばっている首長さんもたくさんおられると思いますが、このご時世ではなかなか。でも、この映画を見て改めて憲法25条、13条で保障されている国民の権利を守る為、社会保障を

守る為、運動していくのが大事と改めて思いました。1人でも多くの人に見てもらいたい映画です。声をかけていきたいと思えます。関係者の皆様ごくろうさまです。

〇くらしに格差の無い社会を目指さなければなりません。医療や福祉も勿論、いのちの格差はあってはなりません。国民健康保険制度や子育ての在り方等、国は全体の視線に立って、基本からの取り組みをすべきです。福祉とは平和そのものであると思えます。行政のあり方について感銘を受けました。市の職員にも大いに観てもらいたいと思えます。

本上映は下記のとおりです。(全会場とも午後2時より)

10月22日(土) 入善町・コスモホール

10月29日(土) 黒部市・コラーレ

10月30日(日) 魚津市・新川文化ホール

「日本の青空」新川上映実行委員会

連絡先 魚津:24-5301(福井) 黒部:52-4317(平井) 入善:76-0512(高倉)